

新聞 読賣

2011年(平成23年)

12月18日 日曜日



本場のサンタがやって来た

クリスマスを前に、フィンランド政府公認のサンタクロースが17日、山口市民会館を訪れ、子どもたちと交流した。子ども

ふと
と子
タう
サれ
あも
ちた

たちは記念撮影をしたり、ひげを触ったりして大喜びだった。

一般財団法人「日本・フィンランドサンタクロース協会」(事務局・静岡市)の事業「サンタさんへ手紙を書こう」の一環。サンタ宛てに送った手紙が最も多い都道府県に派遣する企画で、県内からは1万4368通が寄せられ、全国トップだったという。

イベントは午前と午後の2回行われ、抽選で選ばれた親子約800人が参加。午前の部では、赤と白の衣装に白いひげのサンタが登場すると、会場から歓声が上がった。サンタは「みんないい子にしちよる」と山口弁で問いかけ、参加者から家に煙突がないことを聞くと「エーッ」と慌てた様子を見せていた。

山口市古熊の木嶋奏ちゃん(5)は「楽しいサンタさんだった」、弟の爽ちゃん(4)は「いい子にしているので、プレゼントにペンギンの図鑑がほしい」と話していた。